

令和2年度 坂町議会『議員』の評価

評価期間

令和2年4月1日 ～ 令和3年3月31日

評価実施者

主枝 幸子 年齢 70 才 議員経験年数 10 年

評価の分類

◎：「よくできた」 ○：「できた」 △：「努力が必要」 ×：「殆どできなかった」

できなかった	評価	評価理由	課題
<p>1. 議員活動の原則</p> <p>1) 議会において、特に、言論を尊重し、自らの発言に責任を持ち、意見を述べたか。</p>	○	毎回定例会で一般質問を行い全員協議会で意見を述べ取り組んでいる。	
<p>2) 町民全体の代表者としての責務を深く自覚し、自己の能力を高める活動を積極的にしたか。</p>	×	新型コロナウイルス感染防止のため研修、議員研修中止により活動ができなかった。	新型コロナウイルスにより、活動出来なかった。
<p>3) 個別的な事案の解決だけでなく、町民全体の生活の向上を目指して活動したか。</p>	△	一般質問で、福祉の向上、充実を目指し働きかけたが今回は実現できなかった。	
<p>2. 自由討議の拡大</p> <p>町政の課題や議会改革の推進について、議員相互間の自由討議（質問、討論）により議論を尽くして合意形成に努めたか。</p>	○	議員相互間での自由討議については、積極的に発言を行い、議論を尽くした。	
<p>3. 議会費および政務活動費</p> <p>政務活動費の使途は適正かつ活動に有効に使われたか。また、議長に対して、証書類を添付した報告書を提出したか。</p>	◎	使途を明確に報告した。	
<p>4. 選挙公約の評価</p> <p>地域の活性化 地域の定住促進、人口減少対策とし「住みたくなる地域づくり」の実現を目指す。</p>	×	新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、地域での活動ができなかった。	新型コロナウイルス感染症が収束後、地域の定住促進、人口減少対策に積極的に取り組む。